



神戸市室内管弦楽団
Kobe City Chamber Orchestra

イタリア紀行

The Italian Journey

第172回定期演奏会

ウィーンからアルプスを越えたら
そこは楽園
イタリア

【指揮】鈴木秀美

ウィーンフィルハーモニー管弦楽団
首席チェロ奏者
「チェロタマーシユ・ヴァルガ」

ロッシーニ：歌劇「アルジェのイタリア女」序曲

Rossini-L'Italiana in Algeri Overture

ニーノ・ロータ：チェロ協奏曲 第2番

Rota-Concerto No.2 per Violoncello e Orchestra

シューベルト：イタリア風序曲 第2番 ハ長調 D591

Schubert-Ouverture im Italienischen Stil Nr.2

シューベルト：

交響曲 第6番 ハ長調 D589

Schubert-Symphonie Nr.6



【管弦楽】神戸市室内管弦楽団

2026 **5.16** (土) 15:00 開演 (14:15 開場)

神戸文化ホール 大ホール

全席指定 S席 4,000円 A席 2,000円 U25 (25歳以下) 1,000円 (税込)

※U25チケットのお客様は、入場時に年齢が確認できる証明書の提示が必要です。

※やむを得ず出演者を変更する場合があります。※就学前のお子様のご入場はご遠慮ください。

- チケット販売場所
- 神戸文化ホールプレイガイド 078-351-3349 (10:00~17:00 月曜休業 ※祝日の場合翌平日)
 - 神戸文化ホールオンラインチケット <https://www.kobe-bunka.jp/hall/>
 - ローソンチケット (Lコード: 52597) <https://l-tike.com/>
 - チケットぴあ (Pコード: 316-730) <https://t.pia.jp/>
 - 神戸国際会館プレイガイド 078-230-3300 (10:00~18:00 火曜休業 ※12:00~13:00休業)



発売日	神戸文化ホール 友の会先行	1/16 (金)	一般発売	1/23 (金)
-----	------------------	----------	------	----------

(お問合せ) (公財) 神戸市民文化振興財団 078-361-7241 (日・月・祝日休業)
<https://www.kobe-ensou.jp>

【主催】(公財) 神戸市民文化振興財団

ファンの皆様、KCCOが今回お招きするチェロのヴァルガ氏です。彼の顔に見覚えがありませんか？ 四半世紀以上もウィーン・フィルの首席を務めている彼は、ニューイヤー・コンサートでもお馴染みの顔ぶれです。私は、バロックチェロも弾く彼に5弦のチェロ・ピッコロをお貸ししたことから親しくなったのです。チェロの協奏曲がいつもお決まりのものではつまらない、と彼が提案してきたのはちょっと驚きの曲でした。ニーノ・ロータ、少し年配の方ならその名を『ゴッド・ファーザー』と共に思い出すでしょう。協奏曲は映画と無関係のマジメな曲ですが、やはりイタリア的な明るさに満ちています。そこで今回は、ウィーンで爆発的人气だったロッシーニと、彼に大いに影響を受けたシューベルトの序曲と交響曲第6番を併せてお楽しみいただきましょう。音楽によるウィーン～イタリア紀行、そのミクスチュアをどうぞお聴き逃しなく！

鈴木秀美

【指揮】鈴木秀美

Conductor: Hidemi Suzuki

神戸生まれ。チェロ、指揮、執筆、録音ディレクター、後進の指導と活動は多岐にわたりサントリー音楽賞、齋藤秀雄メモリアル基金賞ほか多数を受賞。主要な古楽団体でメンバーや首席奏者を務めた。2001年《オーケストラ・リベラ・クラシカ》を創立し、自身のレーベル《アルテ・デラルコ》からその録音や室内楽等をリリース中。国内外のオーケストラに指揮者及びソリストとして客演。著書に『「古楽器」よ、さらば!』（音楽之友社）、「ガット・カフェ」『無伴奏チェロ組曲』（東京書籍）、「通奏低音弾きの言葉では、」（アルテス・パブリッシング）などがある。現在は神戸市室内管弦楽団音楽監督、山形交響楽団首席客演指揮者、東京音楽大学チェロ科客員教授を務めている。楽遊会弦楽四重奏団メンバー、日本ベートーヴェンクライス副代表理事。また、神戸市室内管弦楽団（設立当時は神戸室内合奏団）の創立メンバー（副指揮者・首席奏者）でもある。



© K.Miura

【チェロ】タマーシュ・ヴァルガ

Cello: Tamás Varga

1969年ブタペスト生まれ。ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団首席チェリスト。ソリストとしてのウィーン・フィルとの協演は、最も輝かしいキャリアの一つである。2000年シノーポリ指揮でベートーヴェンの三重協奏曲、2005年・06年にエッセン・パッパ指揮でシューマンのチェロ協奏曲、09年にメータ指揮でR.シュトラウスのドン・キホーテ、17年にはネルソンス指揮でドヴォルジャークのチェロ協奏曲を演奏し好評を博した。2019年には、ダナイローヴァと、世界的ピアニストであるブッフビンダーとのベートーヴェンの三重協奏曲でネルソンスと再共演。ソリストとして全世界で活躍し、R.ムーティ、小澤征爾、M.T.トーマス等、著名な指揮者と共演している。室内楽では、ザルツブルク音楽祭、ウィーン芸術週間、ブタペスト・スプリング・フェスティバルなど、主要音楽祭に定期的に出演して、ブッフビンダー、ヒンターフーバー、D.オッテンザマー、K-H.シュッツ等と共演。



© Britta Malprich

神戸市室内管弦楽団 Kobe City Chamber Orchestra

1981年、神戸市により「神戸室内合奏団」として設立。実力派の弦楽奏者たちによって組織され、弦楽合奏を主体としながらも、管楽器群を加えた室内管弦楽団としての活動も活発に行う。これまでにゲルハルト・ボッセや岡山潔など音楽界の巨匠を音楽監督に迎え、国内外の第一線で活躍する指揮者・ソリストとの共演を重ねてきた。2018年より管楽器奏者が加入したことを機に、「神戸市室内管弦楽団」と改名。2021年には世界的なチェリストであり指揮者の鈴木秀美が音楽監督に就任し、古典派音楽を中心に質の高いアンサンブルの追求を続けている。定期演奏会の他にも、地域へのクラシック音楽普及や、音楽を通して地域の抱える課題に取り組むなど、公共の楽団としての活動も精力的に行っている。神戸文化ホールの専属団体。公益社団法人日本オーケストラ連盟準会員。



© SHIMOKOSHI HARUKI

【コンサートマスター】森岡 聡

【ヴァイオリン】西尾恵子 井上隆平 黒江郁子 幸田聡子 谷口朋子 中山裕子 二橋洋子 萩原合歓

前川友紀 佐藤一紀 農頭奈緒 [ヴィオラ]中島悦子 横井和美 上川忠昭 他 【チェロ】伝田正則 山本彩子 他

【コントラバス】長谷川順子 他 【フルート】清水信貴 赤星佳穂 【オーボエ】岡山理絵 葛城裕也

【クラリネット】上田 希 古賀喜比古 【ファゴット】赤土仁菜 高島翔大 【ホルン】根本めぐみ 蒲生絢子

【トランペット】神代 修 下村伊都 【ティンパニ】菅原 淳 【パーカッション】森山拓哉 他

※2026年1月現在の情報です。

年間通してお得に楽しみましょう!

【2026シーズン定期会員】新規入会募集中!

2026年
1月16日(金)
より受付開始!

神戸プレミアム会員

26,000円(全8公演)

- 神戸市室内管弦楽団定期演奏会 5公演 ●神戸市混声合唱団定期演奏会 2公演
- 合同定期演奏会 1公演

神戸市室内管弦楽団会員

20,000円(全6公演)

- 神戸市室内管弦楽団定期演奏会 5公演 ●合同定期演奏会 1公演

【申込期間】

神戸プレミアム会員・神戸市室内管弦楽団会員
2026年 1月16日(金)～3月14日(土)

【申込先】神戸文化ホールプレイガイド

078-351-3349

営業時間:10:00～17:00

月曜休業 ※祝日の場合は翌平日

2026年度プログラムはこちら



【U25チケット】

たいへんお得なU25チケット

25歳以下(小学生以上)のお客様は1,000円で鑑賞できます。

※来場時に年齢が確認できる証明書の提示が必要です。

【神戸のびのびシート】

神戸市在住の小中学生をコンサートに無料ご招待!
当団公式サイト「神戸のびのびシート」専用ページから
ご応募ください。



無料託児サービスのご案内

【対象】1歳～就学前まで 【申込期間】2026年5月1日(金)までに、下記へお申し込みください。

【申込先】(公財)神戸市民文化振興財団 078-361-7241 (9:00～17:30 ※日・月・祝日休業)

神戸市室内管弦楽団公式YouTubeでは、過去のコンサート映像や公演をより楽しんでいただくために、解説動画を配信しています。

YouTube



Facebook



X



Instagram



神戸文化ホール

〒650-0017 神戸市中央区楠町4丁目2-2

- 神戸市営地下鉄西神・山手線「大倉山駅」徒歩1分(新神戸駅より3駅7分)
- 神戸高速鉄道「高速神戸駅」徒歩8分
- JR「神戸駅」徒歩10分(大阪駅より新快速で25分)
- 神戸市営地下鉄海岸線「ハーバーランド駅」徒歩12分